

組織の見直しと人事異動

新組織は、部の変更はなく4課2係の減少で、11部49課100係としました。(赤羽根支所、渥美支所、会計管理者、消防防、議会事務局は部の数から除く)

広報秘書課の設置

広報広聴機能の充実強化を図るため、文書課を廃止し、秘書業務との再編により、新たに広報秘書課を設置しました。

市民協働係の設置

市民の参加と協働のまちづくりを推進するため、総務課地域係を廃止し、市民協働係を設置しました。

子育て支援係の設置

幼児期からの子育て支援を一層推進するため、児童課の児童係を廃止し、子育て支援係を設置しました。

企業立地課の廃止と営農支援係の設置

経済部を挙げて企業立地を推進するため、企業立地課を廃止。また、営農支援を強化するため、営農支援係を設置しました。

財産管理課の廃止と契約検査室の設置

新公会計業務制度への対応や契約事務など、行政事務の一層の適正化を進めるため、財産管理課を財政課に統合し、新たに契約検査室を設置しました。

文化振興課の設置

総合的な文化振興を展開させるため、文化財課と博物館を統合し、文化振興課を設置しました。

このほか、組織のスリム化を図り、業務の効率化を進めるため、情報推進課と電算課を統合して情報システム課、維持管理課を廃止して土木課維持係、下水道課渥美管理係と渥美工事係を統合して整備係、また、福祉課福祉介護係を廃止しました。

課長級以上の人事異動

- 【部長級】 総務部長・八木学 市民部長・渡会清繼 福祉部長兼福祉事務所長・富田美義 環境部長・杉浦拡 経済部長・菘田敏則 水道部長・彦坂文男 赤羽根支所長・伊藤茂紀 教育部長・山下政良 消防長・立岩正昭 社会福祉協議会へ派遣・福井源作
- 【次長級】 福祉部次長・太田誠雄 経済部次長・鈴木輝明
- 【課長級】 企画課長・大谷紀夫 広報秘書課長・横田直之 人事課長・河邊禎人 契約検査室長・金子芳久 収納課長・中神博人 情報システム課長・

中神進 情報システム課主幹・菘田好祐 児童課長・三浦教宏 健康課長・中神光正 清掃管理課主幹・高瀬勲

田原福祉専門学校事務局長兼学生課長・大根義久 経済部主幹・中村匡 商工観光課長・伊藤康弘 農政課長・小川金一 公園緑地課長・金子邦茂

水道課長・河合豊記 下水道課長・加藤正明 下水道課主幹・山内義晃 渥美支所市民生活課長・袴田勉 渥美支所維持管理課長・山内敏久 会計課長・石部初夫 管理課主幹・山本五夫 生涯学習課長・鈴木善六 文化振興課長兼博物館長・藤井敏久 防災対策室長・山田省三 消防次長兼消防課長・宮地洋 消防署長・寺田幸弘 副署長・河辺泰三 副署長・大場広之

副署長・宮地制一 赤羽根分署長・杉原護 渥美分署長・牧野幸輝 議会事務局議長・大場善幸 監査委員事務局長・立花伸夫 社会福祉協議会へ派遣・河合義信

新規採用職員
指導課長・花井隆 指導課指導主事・平井敦 人事課・宮川千夏子 税務課・田村一将 福祉課・大場祐輝 田原福祉専門学校教務課・桑山和子 農政課・下村英樹 土木課・宮川太輔 消防署・辻伸子 第一保育園・浅岡さとみ 神戸保育園・太田友香 赤羽根保育園・富田恵未 福江保育園・鈴木景子 小

中山保育園・立岩美知江 伊良湖岬保育園・河合絵美

退職者
総務部長・彦坂善弘 福祉部長・松井克志 社会福祉協議会事務局長・宮川敏彦 経済部次長・森下忠一 渥美支所維持管理課長・石橋善成 会計課長・河合久男 指導課長・玉越宏利

生涯学習課長・鈴木眞一郎 社会福祉協議会地域福祉課長・加藤均 総務課主幹・森下政治 清掃管理課主幹・木戸万吉 清掃管理課専門員・松井孝行 指導課指導主事・山本洋子 総務課・杉原宗生 財産管理課・鋤柄雄一

福祉課・長江奈緒子、原田絢子 健康課・前田和美 教務課・南端裕江、井澤貴子 学生課・林映江 土木課・鈴木邦典 給食センター・細田静代

生涯学習課・三竹幸子
第一保育園長・伊藤伸依 赤羽根保育園長・加藤民代 泉保育園長・山本喜美子 中山保育園長・下田宇女 小中山保育園長・太田富佐子 中部保育園主任保育士・中神絹子 山北保育園主任保育士・鈴木幸枝 若戸保育園・河合文子 清田保育園・川口静江 福江保育園・鈴木和子 小中山保育園・岩本孝子

消防長・鈴木利雄 消防次長・藤江安文 赤羽根分署警防第3係長・加藤孝男 渥美分署・渡會敬一

9 広報—Tahara— たはら 平成20年4月1日